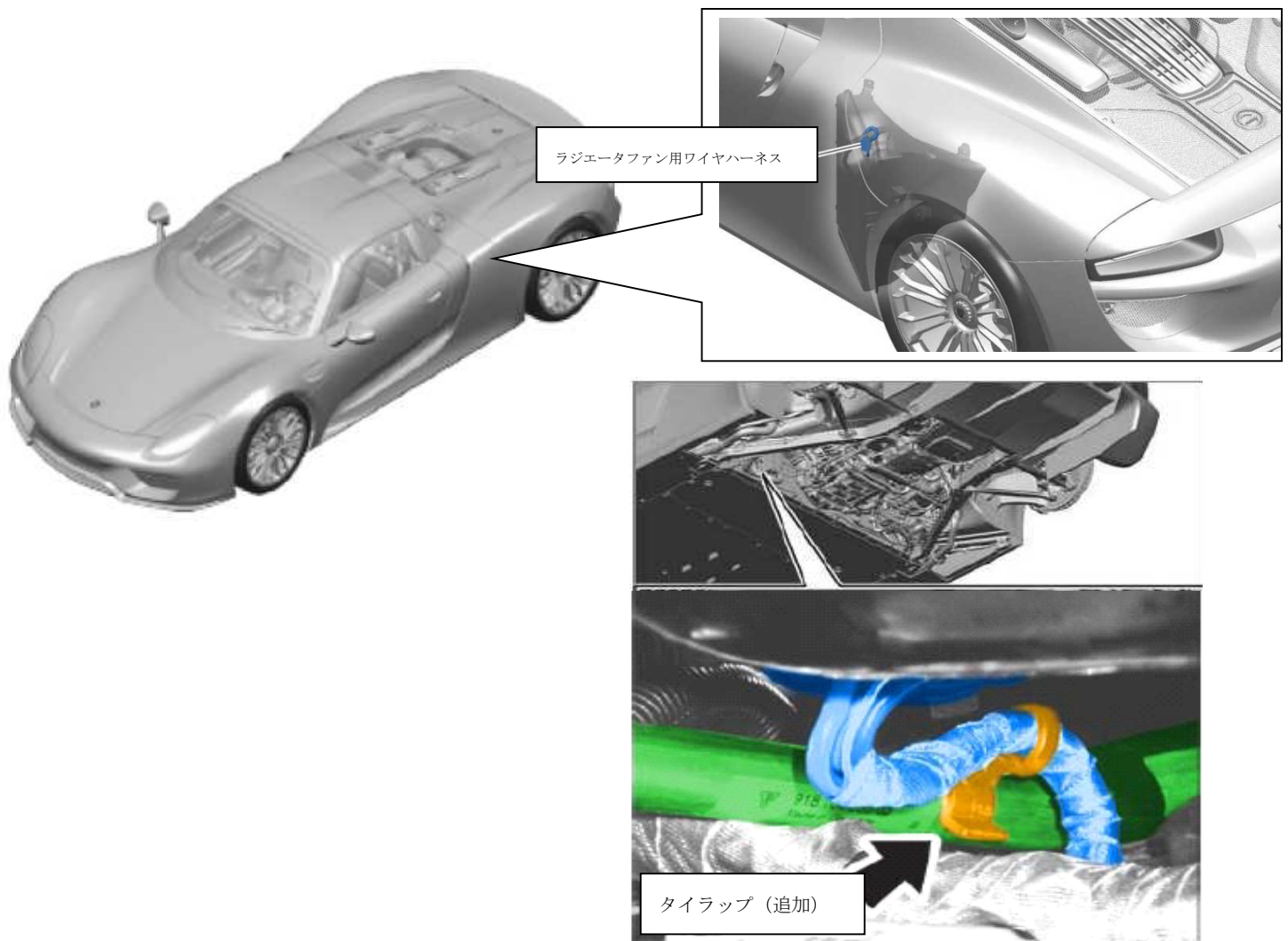


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

エンジンルーム内の左ラジエータファンの配線の取回しが不適切なため、走行中の振動により当該配線がエンジンの遮熱板に干渉し、配線の被覆が損傷する。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線が剥き出しとなり、エンジンの遮熱板と接触することで短絡し、最悪の場合、車両火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、配線の取回しを点検し、追加のタイラップで配線を正しい取回しで固定する。配線が損傷している場合は損傷した配線を交換する。

注: □は改善部品を示す